

部署名：A6北

♥いいね わたしたちの仕事♥

A6北は皮膚科・救急科の病棟です。

皮膚科では、膠原病やがんの治療のほか、潰瘍や床ずれ、火傷などの創傷処置を行っています。処置の際には、どうすれば痛みを少なくできるかを検討し対応しています。ご自宅でも安心して処置が継続できるようわかりやすい説明を心がけています。救急科では、急性期の治療を終えた患者さんが救急病棟から転入されます。多職種で連携しリハビリや退院調整を行っています。リハビリが進むにつれ、できることが増えていく喜びを患者さんと共に感じています。

患者さんがご自宅に帰っても安心して過ごせるための看護を日々努力しています。



care

safe

comfort

部署名：A6北

♥心に残るエピソード♥

皮膚科病棟は創傷処置が多くあります。処置時の痛みの軽減のため、痛みの評価スケールで程度を把握し、痛み止めや処置方法（テープ、ドレッシング剤、洗浄剤）について、担当医と検討しながら対応しています。

『昨日より痛くなかった』『処置はつらいけど明日もがんばるよ』という言葉が聞けると、よかったと嬉しくなります。

面会制限の頃、ご家族から『看護師さんがいつも笑顔で関わってくれて元気をもらった』と嬉しいお言葉をいただきました。

制限の多い入院環境の中で、私たちの役割を改めて実感し、これからも、患者さんに元気をチャージできる存在でありたいと思います。